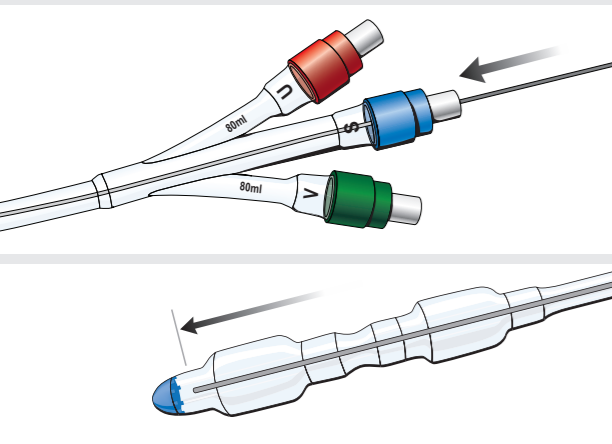


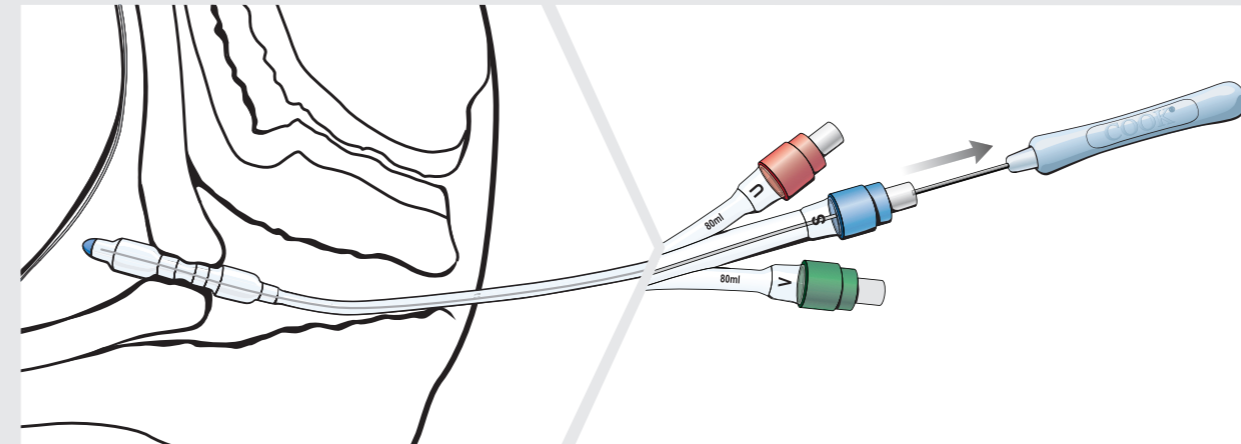
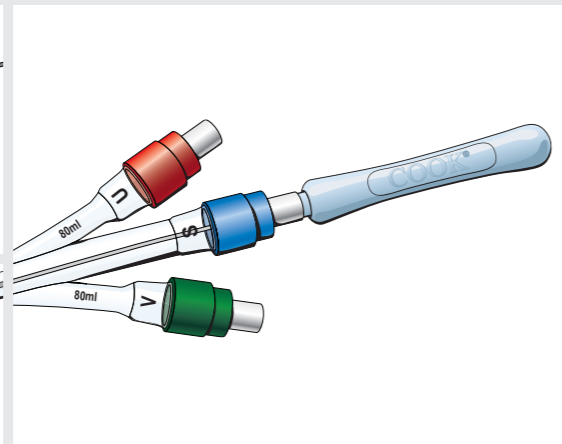
Cook®子宮頸管拡張バルーンS

分娩誘発前の子宮頸管拡張器(スタイレット付き)

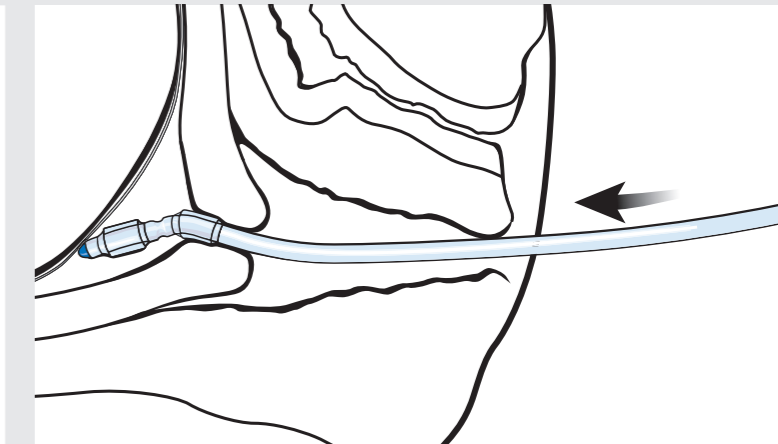
子宮頸管拡張の方法



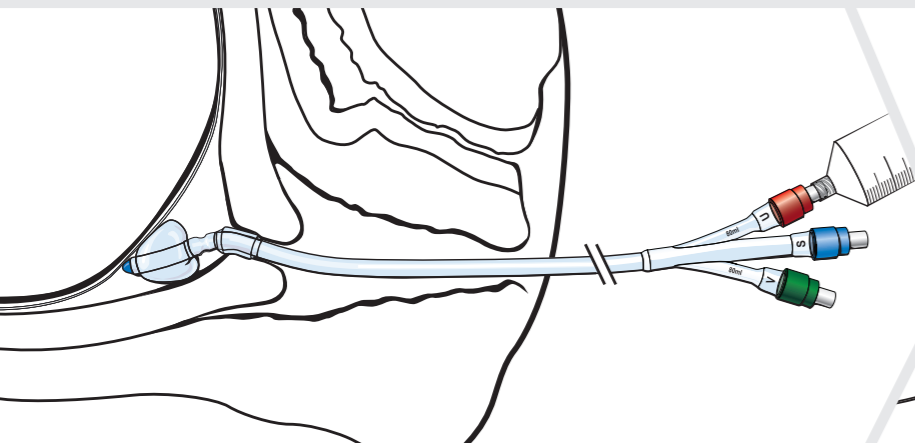
1 スタイレットのハンドル部を「S」マークの付いた青色ポートにしっかりと取り付けます。



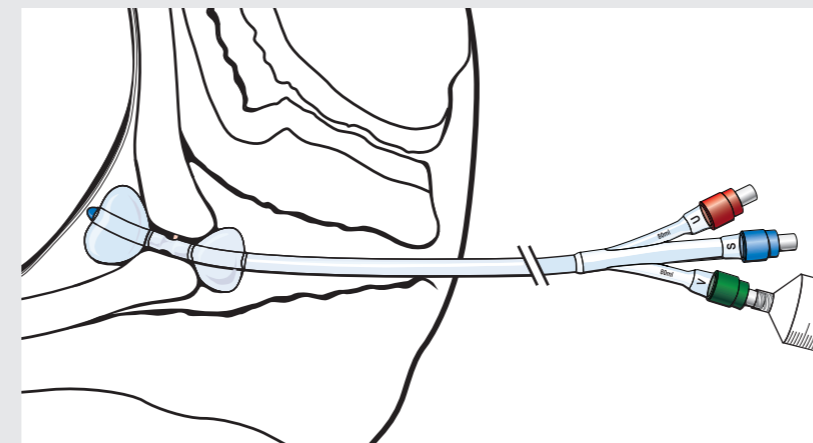
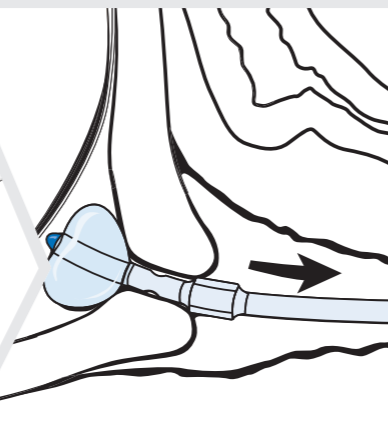
2 スタイレットを備えた子宮頸管拡張バルーンを使用し、子宮頸管を通過させます。**注:** 子宮頸管を通過し子宮バルーンを内子宮口の上まで挿入したら、さらに奥に挿入する前にスタイレットを抜去します。



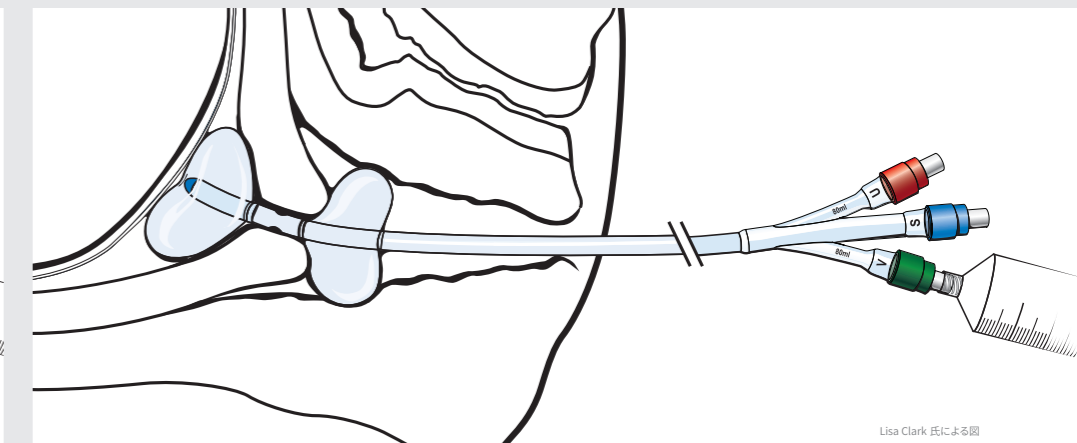
3 子宮頸部に本品を挿入して、両方のバルーンが子宮頸管に入るまで進めます。



4 40 mL の生理食塩水を使って子宮バルーンを拡張させます。子宮バルーンが拡張したら、子宮バルーンが内子宮口に接触するまで本品を引き戻します。



5 膈バルーンが外子宮口の外側に見えるようにします。20 mL の生理食塩水で膈バルーンを拡張させます。



6 子宮頸部の両側に各バルーンを固定できたら、各バルーンに交互に追加の生理食塩水を注入します(各バルーンの最大容量: 80 mL)。本品は 12 時間を超える留置を意図していないため、留置時間を考慮してください。

製品使用に関する情報の完全版、及び使用前の注意、警告、禁忌の全一覧は電子化された添付文書をご覧ください。



製造販売元
クックメディカルジャパン合同会社
〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1
中野セントラルパークイースト
TEL: 03-6853-9470
cookmedical.co.jp



国内総販売元
クーパーサージカル・ジャパン株式会社
〒231-0021 神奈川県横浜市中央区日本大通11
横浜情報文化センター4F
TEL: 045-319-6826
FAX: 045-319-6581